

➤ ダム堤体コンクリート打設を開始しました

令和5年4月17日にダム堤体のコンクリート打設を開始しました。初打設時には、工事関係者等が立ち会い、タワークレーンにて運搬されたコンクリートを安全かつ確実に打設することを確認しました。引き続き、安全にコンクリート打設を進めて、ダム堤体を造り上げます。

ダム用仮設備



コンクリート製造設備で造られたコンクリートを運搬用台車でタワークレーン近くまで横移動させタワークレーンで吊上げてダム堤体へ運搬します

コンクリート打設設備(タワークレーン)



コンクリートを運搬中のタワークレーン(左)
バケットから堤体へ放出されるコンクリート(右)

かわら版

福井県吉野瀬川ダム建設事務所

令和5年5月15日
第6号

発行者

吉野瀬川ダム建設事務所

〒915-0872

越前市広瀬町113-5

☎(0778)21-0020

【お問い合わせは上記へ】

ダム本体工事の進捗状況

開始!



① 転流

ダム建設のため川の流れを切り替えました



② 基礎掘削

ダム堤体を支える固い岩盤まで掘削しました



③ 堤体打設

コンクリートでダム堤体を造り、セメントミルクを基礎地盤に注入して、水を貯められるようにします

④ 基礎処理



⑤ 試験湛水

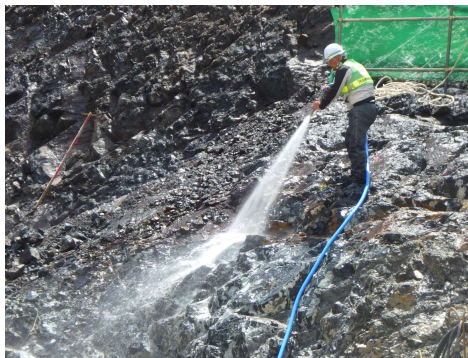
試験的に水を貯めて安全性を確認します

➤ 堤体コンクリート打設前の岩盤清掃を行っています

ダム堤体のコンクリート打設に先立って、基礎岩盤が堤体の重量を支えられる固い岩盤とコンクリートが密着するよう、脆い岩を除去し泥を洗い流した後に水を十分吸い取ってから、コンクリートを打設しています。



ハンマーで脆い岩を除去



ウォータージェットで岩盤清掃



バキュームで水を吸い取り

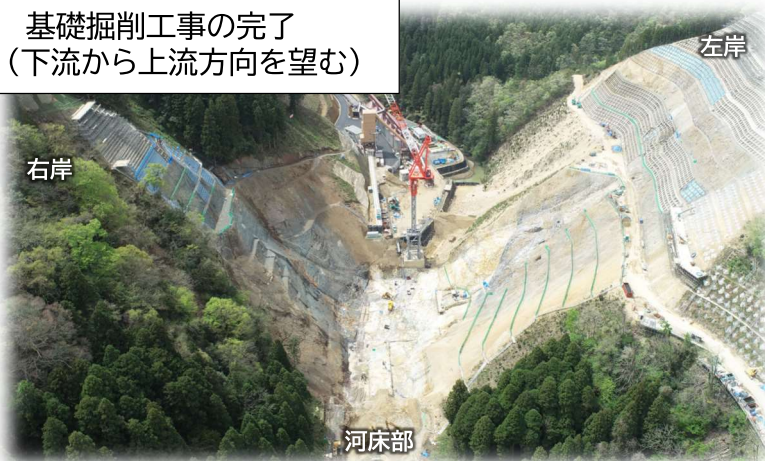
基礎掘削工事およびダム用仮設備工事が完了しました。引き続き、堤体コンクリート打設を進めています。



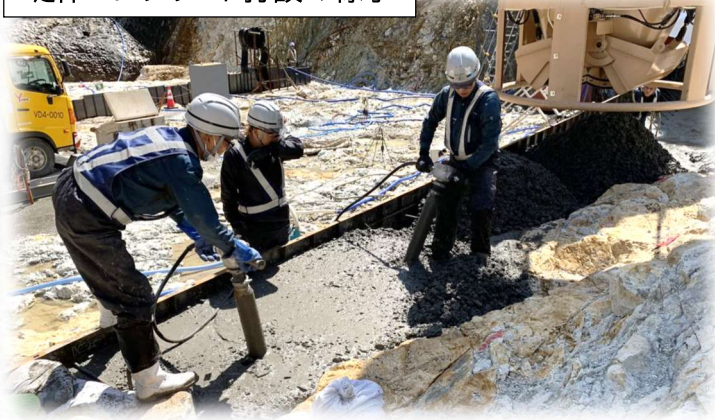
ダム本体工事の状況(上流から下流方向を望む)



基礎掘削工事の完了
(下流から上流方向を望む)



堤体コンクリート打設の様子



ダム本体工事JVだより

吉野瀬川ダムでは25t吊のタワークレーンを使用してコンクリートの打設を行います。

クレーンの運転席はダム天端と同じ高さに位置しており、オペレーターは毎日約50mのはしごを登り降りしています。そのため、はしごを登った後は、1度も降りることなく運転席の中で一日過ごします。運転席で昼食を取り、トイレも上に簡易的なものが備え付けられており、作業終了まで降りることなく過ごせます。



クレーン運転席の様子

運転席からは現場だけでなく、越前市街地も見渡すことができます。

文:安藤ハザマ・建世・清水組・谷口建設JV



福井県吉野瀬川ダム建設事務所ホームページ

ホームページQRコード

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/yosidam/>

【かわら版のバックナンバーは、事務所ホームページで公開します】

ダム建設事業の詳しい情報は、YouTubeやTwitterでも発信しています。

チェックしてみてください！

吉野瀬川ダム YouTube

検索

吉野瀬川ダム Twitter

検索

